

行列のできる講座とチラシの作り方

～講座企画力120%アップセミナー～

講座をいろいろと企画するが、思うように人が集まらない。そんな経験をしたことはありませんか。では、どうすれば参加者が多く集まり、かつ、参加者の満足度の高い講座を「つくる」ことができるのでしょうか。講座のタイトルやテーマ、講師選び、開催回数・間隔・曜日・時間、チラシの作り方、広報戦略など、豊富な経験と実績をもつ講師が、数多くの事例をもとに、具体的に分析・解説し、提案していきます。

●日時：平成18年 **2月21日(火)** 10:00～16:30

●場所：くまもと県民交流館パレア(熊本市手取本町8-9)

●対象者：市町村、県の男女共同参画担当者、社会教育・生涯教育担当者、NPO・市民グループの講座担当者、企業の研修担当者等

●応募方法：FAXにて申し込みください(チラシの裏面が申し込み用紙)

応募締切 平成18年2月5日(日)

定員：先着50名
参加費：無料

●セミナーの内容

	時間	講座の内容	講師
①	10:00～12:00	行列のできる講座の作り方 エセなおおたは、なぜヒット講座をつくりつづけられるのか、その秘密をすべてお教えします。	牟田静香さん (NPO法人男女共同参画 おおた理事)
②	13:00～14:50	[2007年問題対応] 人の集まる男性講座の作り方 どうすれば男性を講座に集めることができるのか、年代ごとの成功例をもとに、具体的にお話しします。	吉田清彦さん (フリーライター、兵庫県 男女共同参画審議会委員)
③	15:00～16:00	手にとってもらえるチラシの作り方 人の集まるチラシと集まらないチラシは、どこがどう違うのかを、数多くのチラシをもとに徹底分析します。	吉田清彦さん 牟田静香さん
④	16:00～16:30	参加者同士の交流 (グループに分かれてのフリートーク)	

主催：熊本県男女共同参画センター (096-355-1187)

講師の紹介

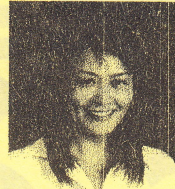


【吉田清彦】

フリーライター。調理師。1984年に「コマーシャルの中の男女役割を問い直す会」を結成。現在、同会世話人。兵庫県男女共同参画審議会委員。

女性センターなどが主催する講座で、情報、メディア、教育、家族、暮らし、男の料理など多様なテーマで講師を務める。95年ごろから「男性講座」や「男性料理教室」の講師を依頼されることが多くなり、行政発想にとらわれない新しい「男性講座」のスタイルを次々に考案して、「人の集まる男性講座」を数多く成功させている。

ここ数年は、参加者が集まらなくなった自治体から声をかけられるケースが増えているが、事前に講座担当者とは徹底した打ち合わせを重ねることにより、その自治体に合った男性講座をプロデュースして、定員を上回る参加者を集め、関係者に感謝されている。



【牟田静香】

東京都大田区立男女平等推進センター指定管理者 NPO法人男女共同参画おたの理事。

03年4月より大田区立男女平等推進センター区民自主運営委員として、講座の企画・運営に携わり、04年4月からは常勤職員としてセンター管理を行なっている。

自主運営委員として1年目に企画した講座のほとんどが定員割れという悲惨な状態だったため、なぜ講座に人が集まらないのかを徹底的に分析し、新たな発想でのぞんだ結果、04年度から企画した講座すべてが定員オーバーとなり、平均応募倍率は3.3倍に。それらの結果を「行列のできる講座のつくり方」として冊子にしたところ、読売新聞が記事として取り上げ、全国から1500冊を超える申し込みがあり「ベストセラー」となっている。

参加申込FAX送信票

熊本県男女共同参画センター行き FAX番号 096-355-4317

行列のできる講座とチラシのつくり方

氏名(ふりがな)		年齢	
住所			
所属団体等 (部局・課名)			
連絡先 電話・FAX			

お問い合わせ先

くまもと県民交流館パレア 熊本県男女共同参画センター 担当：飯尾・岡崎
〒860-8554 熊本市手取本町8-9 テトリア熊本9階
TEL 096-355-1187

※平日・土日・祝日 9:00~21:00

※1月、2月の休館日(1/1~1/3 2/14)